

## 選手募集要項

### 1. 実技内容及び問題

問題は10月15日に発表します！

- ・テーマは「介護技術」と「認知症ケア」の合計2題（予定）

制限時間は各5分と事前・事後説明4分の合計9分

\*「説明」はチーム（事業所）の紹介、何を重視して介護をするのかを説明します

### 2. 応募対象 介護業務に従事している介護福祉士、介護職員

介護者役・被介護者役・解説者役の3名1チームで申し込み

「認知症ケア」のモデルは当会で行います。

\*チームは職場の仲間、ともだち、他事業所同士の連合チームでも可能\*

### 2. 定員 5チーム

たくさんの魅力を発信していただきたいのでできる限り出場できるように調整します。

### 4. 留意事項

- ・問題に記載されている被介護者の状態、場面設定以外の詳細については参加チームごとに設定してください

### 5. 審査基準

- ・介護の基本を遵守しているか（参照：日本介護福祉士会倫理綱領）

- ・被介護者・介護者ともに幸せか？

（自分もこういう仕事をしたい、こういう介護を受けたいと思える介護か？）

### 6. 個人情報の取り扱い

介護技術コンテストにおいて取得した個人情報については、介護技術コンテスト実施のために使用し、それ以外の目的には使用しません。ただし受賞者の所属、氏名等については後日発表します。

広報及び記録のため写真撮影を行います。ご了承ください。

2017年問題 介護技術・食事支援

問題	山口フミさん（88歳）は6か月前に視力を失い日常生活全般において一部介助を必要とします。お部屋で椅子に座りラジオをきいています。もうすぐお茶の時間です。山口さんの身支度を整え食堂まで歩行介助をし、椅子に座りおやつを召し上がられる姿勢にしてください。
基本情報	山口フミ 88歳 女性
健康状態	糖尿病性網膜症により全盲となる
心身機能構造	軽度認知症（Ⅱa） 糖尿病性網膜症のため失明 要介護2 障がい高齢者日常生活自立度A2
活動	座位可、歩行可 更衣は一部介助で可能 移動には介助が必要 食事は一部介助 排泄は一部介助 聞き手は右
参加	
環境因子	
個人因子	

参加、環境因子、個人因子はそれぞれのチームで設定してください

モデルはアイマスクをして見えない状況にしてください。

身支度を整える、歩行介助、おやつの設定は必ずいれてください

おやつは各チームで準備してください（実際に食べてください）

その他小道具の持ち込みOKです（杖・歩行器・ICT機器など）\*事前に相談ください\*

2017年 認知症ケア

問題	藤 ミネ子さん（94歳）は2年前にアルツハイマー型認知症との診断を受けました。日常生活は見守りと一部介助が必要です。表情が陰しく落ち着きがありません。もうすぐ15時です。水分を摂取してください。
基本情報	藤 ミネ子（94歳）女性
健康状態	アルツハイマー型認知症
心身機能構造	認知症Ⅲ a 障害高齢者日常生活自立度A2 要介護3 ゆっくり話せば聞き取れる
活動	座位可、歩行可 更衣は一見守り時に声掛けで可能 移動は一部介助が必要 食事は見守りすれば可能 排泄は一部介助 聞き手は右
参加	
環境因子	
個人因子	

参加、環境因子、個人因子、表情の陰しい理由はそれぞれのチームで設定してください

表情の陰しい理由を探る、理由への対応（ケア）、水分補給は必ずいれてください

水分は各チームで準備してください（実際に水分補給してください）

その他小道具の持ち込みOKです（杖・歩行器・ICT機器など）\*事前に相談ください\*